

事業番号	08 04 41	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	樹園地継承体制構築事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H26 ~ H26		

1 事業の概要

目指す姿	本県の果樹は安定した生産量と高い品質で市場ニーズに応えているが、高齢化等により栽培規模を縮小したり、リタイヤする農業者の優良な樹園地を、荒廃させずに次の担い手に引き継ぎ有効に活用する体制づくりを目指す。
------	---

現状（予算編成時）	後継者のいない高齢農家を対象に県内8果樹産地で意向調査（H23年）を実施したところ、今後10年以内に経営を中止する面積が22%あり、不明も含めると44%という結果であった。産地では、「地域の担い手が不足」、「樹種・樹齢や立地条件により生産力に違いがある」など果樹特有の理由から樹園地の継承が進まないことが想定され、早急に樹園地継承体制を整備・発展させる必要がある。
-----------	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：実施は困難	第2期長野県食と農業農村振興計画において流動化が進みにくい樹園地の集積や継承の体制づくりのモデルとして事業をすすめるため、県の関与が必要である。

成果目標・事業内容	① 成果目標（H26）				
	体制構築地区 新規3地区				
	② 事業内容 （単位：千円）				
	項目	実施方法	H26事業実績		H27
			(当初)	(決算)	(当初)
樹園地継承推進事業（緊急雇用創出基金事業）	委託	意向調査、情報の可視化（マッピング）、農地のマッチング、農家説明会、一時管理組織体制整備等 委託先（JA中野市果樹産地構造改革協議会等）		0	
		合計	15,338	11,698	0

事業コスト	区分（単位：千円）	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算			15,338	
	補正予算				
	合計(A)	0	0	15,338	0
	Aの財源				
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金				
	その他（繰入金）	0	0	15,338	0
決算額(B)			11,698		
概算人件費			0.30		
職員数(人)			0.30		
概算人件費(C)	0	0	2,477	0	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	14,175	0	

成果目標の達成状況					
項目	H25末（実績）	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
体制構築地区	3地区	新規3地区	新規3地区	達成	—

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 意向調査を実施し、3年以内に経営を中止する意向のある園地のマッピングを行うとともに地区毎の農家説明会を実施した。 樹園地の一時管理体制の整備により、経営中止農家の園地を維持した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 事業は終了するが、得られた成果や事例を活用し、樹園地継承体制づくりの支援を行う。
--------------------	---